

< 記入例 >



正確な団体名を記入

申請団体名 : 東京一丁目町会

変更理由書

令和7年度地域の底力発展事業助成の交付決定を受けた事業の実施に伴い、下記のとおり事業の一部に変更がありますので、報告します。

(例1) 新たに支出することになった場合(5万円を超える場合のみ)	変更内容		ポータブル発電機の購入		支出科目	物品購入費
	金額	申請額	(単価)	0 円 × (個数)	0 台 = (合計金額)	0 円
		実績報告額	(単価)	60,000 円 × (個数)	0 台 = (合計金額)	60,000 円
変更理由		当初町会所有のもので対応可能であると想定していたところ、必要な電力を賄うには台数が不足していたことが判明し、追加で購入する必要があったため。				
(例2) 実施期間を1か月を超えて変更する場合	変更内容		実施期間の変更		支出科目	
	金額	申請額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円
		実績報告額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円
	変更理由		3月14日から3月31日に実施を予定していた「防犯パトロール」について、警察署等との調整により、ひったくりなどの事件の発生件数がより多い2月に実施した方が効果が高いことが判明した。そのため、実施時期を2月1日から2月13日とし、これに伴い反省会を2月14日に行い、事業を終了することとした。			
	変更内容				支出科目	
	金額	申請額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円
		実績報告額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円
	変更理由					
	変更内容				支出科目	
	金額	申請額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円
実績報告額		(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円	
変更理由						
変更内容				支出科目		
金額	申請額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円	
	実績報告額	(単価)	円 × (個数)	= (合計金額)	円	
変更理由						

変更理由書の提出が必要となる場合

- ①収支予算書に計上のない費用を支出する場合(5万円を超える場合のみ)
※助成対象外経費については、本書類に記載する必要はありません。
- ②実施期間を1か月を超えて変更する場合

なお、交付申請時の収支予算書に計上した助成対象経費の内容に変更が生じる場合、事前に東京都へ御相談ください。

